

滋賀県労働者福祉協議会
 日本労働組合総連合会 滋賀県連合会
 近畿労働金庫滋賀地区統括本部
 全労済 滋賀県本部
 滋賀県勤労者住宅生活協同組合
 滋賀県生活協同組合連合会
 ユ・メディア株式会社

滋賀県労働福祉新聞

豊かなくらし

滋賀県労働福祉新聞
 豊かなくらし 第700号(改題535号)
 平成29年2月15日発行(毎月1回15日発行)
 編集 大津市打出浜2番1号
 コラボしが21 6階(〒520-0806)
 発行人(社)滋賀県労働者福祉協議会
 山田 清
 TEL 077-524-6290・FAX 523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社

2016 生活底上げ・福祉強化キャンペーン活動報告

労働者福祉事業利用促進と「奨学金問題」を訴え

滋賀県労働者福祉協議会では、中央労福協が昨年(2016)の10月から12月を「2016 生活底上げ・福祉強化キャンペーン」期間と提唱したことに伴い、全国47都道府県の地方労福協とともにこの運動に参加し、労働者福祉強化に向け、訴えを発信しました。

労福協では、この運動を1966年(昭和41年)から「労働福祉月間」として2002年(平成14年)までの36年間取り組んできた経緯がありますが、それ以降、地方段階での運動にも翳りが生じ自然消滅的に立ち消えていました。

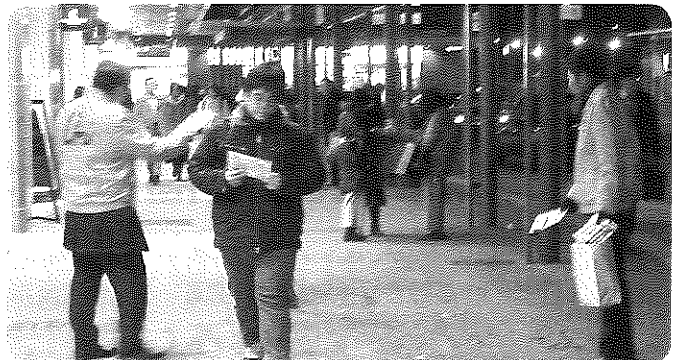
しかし、近年「格差」や「貧困」「環境」問題等、様々な問題が顕在化、2011年の東日本大震災など労働者の生活を取りまく環境が大きく変化してきたこと、また2012年の「国際協同組合年」で私達労働者が作り上げてきた協同組合について考える機会があったことなどから、新たな運動として2014年から「復活」することとなりました。

滋賀県では、企画実践担当者会議を開催し、キャンペーンの具体的な取り組みについて協議しました。その結果に従い、機関紙による広報活動を行い、12月16日に開催された「労働福祉事業団体役員・推進役員合同研修会」では中京大学国際教養学部教授 大内 裕和氏を招聘し、「奨学金問題」についての学習の場を設けました。また、各地区労福協では別表の日程で街頭活動を行い、広く県民の方々にも労働者福祉運動の理解と周知に努めました。

街頭活動では仕事帰りの方々には「労働福祉事業団体(＝労働金庫・全労済・住宅生協)の宣伝用ちらしと中央労福協が作成した「アンケートから見えてきた奨学金問題」の冊子を「お疲れ様」と声を掛けながら配りました。大津駅前での街頭活動では、労福協の揃いのジャンパーを着用し、労福協職、奨学金問題を訴える幟を掲げ、そしてマイクを通して訴えたこともあり、多くの方が興味を示

され、準備した資料は1時間もたないうちにすべてなくなりました。その他の地区でも寒い中での活動で大変でしたが、一般県民の方々に労働者福祉運動を浸透させるきっかけとなりました。

私達の運動が功を奏し、文科省は2016年12月19日、「給付型奨学金」の制度案を決定しました。その内容は2018年4月入学予定の大学生らを対象にしたもので、出身高校が推薦した学生に月2万円から4万円の給付を行うというものです。まだまだ中身を精査しなければいけません、一步前進したと言えます。



今後も滋賀県労福協では、私達労働者の生活を守るために労働者で作って上げた労働金庫、全労済、住宅生協の事業推進をはかり、困りごと相談の窓口を充実させてまいりますので、皆さまの変わらぬご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「福祉強化キャンペーン」街頭活動

担当地区労福協	実施日	配布場所
守山野洲	11月22日(火)	JR守山駅前
近江八幡・東近江	11月24日(木)	JR近江八幡駅前
瀬北	11月25日(金)	JR長浜駅前
彦根	11月29日(火)	JR彦根駅前
草津栗東	11月30日(水)	JR草津駅前
湖南甲賀	11月30日(水)	JR貴生川駅前
大津	12月7日(水)	JR大津駅前
高島	12月21日(水)	JR近江今津駅前



絵画・書道・写真・工芸手芸の4部門の作品を展示

第62回滋賀県勤労者美術展

会期: 2017年2月21日(火)～2月26日(日)

会場: 滋賀県立近代美術館ギャラリー

(大津市瀬田南大萱町1740-1)

開館時間: 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

問合せ先: (一社) 滋賀県労働者福祉協議会 TEL. 077-524-6290



労働者体育祭ボウリング大会 東洋ガラス労働組合チーム 優勝!

2016年度労働者体育祭ボウリング大会が2月5日(日)、エースレーン守山(守山市播磨田町)において開催されました。当日、会場の外は2月にしては激しい雨のふる寒い日でしたが、会場はボウラーの皆さんの熱気でヒートアップする中での対戦となりました。参加者はベテランの方、久しぶりにボールを持つ方などさまざまでしたが、ストライクが決まるたびにあちらこちらから歓声があがり、応援のご家族も含め和やかなムードでゲームは行われました。

今回の試合も、チーム4名の3ゲーム総得点で争われ、各地区労福協代表16チームのトップにたったのは2271点の高スコアを出した湖南甲賀地区代表の東洋ガラス労働組合チームでした。

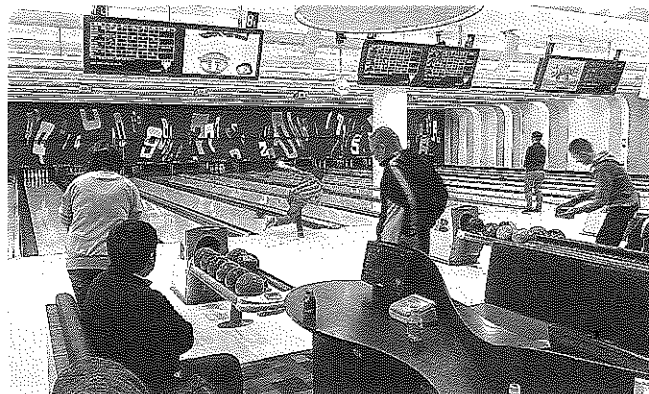
上位の結果は下記の通りです。(敬称略)

【団体】

- 優勝：東洋ガラス労働組合 2271点
- 準優勝：日本電気硝子労働組合 2154点
- 第三位：ヤマト運輸労働組合滋賀支部 2126点

【個人】

- 優勝：藤居 繁樹(エルナー労働組合) 675点
- 準優勝：竹崎 寿征(東洋ガラス労働組合) 673点
- 第三位：奥田 徹(日本電気硝子労組大津) 623点



よし、こんどはストライクをねらうぞ!

滋賀県労働者体育祭ボウリング大会出場チーム

地 区	チ ャ ーム 名
大 津	東レエンジニアリング労働組合
大 津	日本電気硝子労働組合大津支部
草 津 栗 東	ヤマト運輸労働組合滋賀支部
草 津 栗 東	オムロン労働組合
守 山 野 洲	村田製作所労働組合野洲支部
守 山 野 洲	JNC 労働組合守山支部
湖 南 甲 賀	東洋ガラス労働組合滋賀支部
湖 南 甲 賀	甲賀市職員組合
東 近 江	タキロンプロテック労働組合
東 近 江	凸版印刷労働組合
彦 根	ファイニンター労働組合
彦 根	昭和電工ユニオン彦根支部
湖 北	ヤンマー労働組合滋賀支部
湖 北	エルナー労働組合
近 江 八 幡	滋賀東リ労働組合
高 島	滋賀県教職員組合高島支部

地区労福協だより ~地域のみなさんとともに~

大津地区労福協 年末年始の活動報告

★施設訪問餅つき大会

12月3日(土)、高齢者福祉施設「桐生園」と児童養護施設「湘南学園」で餅つき大会を行いました。

桐生園では高齢者の方々、湘南学園では多くの子ども達、また各施設の職員の方とともに「よいっしょ!よいっしょ!」の大きな掛け声のもと汗をかきながら餅をついたりつきたての餅を丸めたりしました。



桐生園では、ついた餅を丸めて保存され、お正月にお雑煮やお汁粉などにして食べられます。湘南学園では、きな粉、あんこ等をつけて、つきたての餅を「おいしい」と食べていただきました。

★第40回労福協まつり

12月18日(日)、大津市勤労福祉センターにおいて、40回目を迎えた「労福協まつり」を大津市勤労者互助会との共催で開催しました。

穏やかな天候にも恵まれ、各コーナーには開始早々から多くの方々にお越しいただき、生鮮食品の特価販売、各種協力店の割安販売に加え、昨年より出店数を増やした模擬店コーナーや、しめ縄、竹筒、竹とんぼづくりの体験コーナーなど

大好評でした。似顔絵・子どもコーナーや一日限りの駄菓子屋さんコーナーには、多くの子どもたちが集まり、最後まで賑やかに楽しんでいただくことができました。

また、午前と午後の二回、餅つきを行い、つきたての餅を来場された方々にふるまいました。みなさんから「おいしい!」という言葉とともに寒さをふぎとばす最高の笑顔をいただき、杵を持つ手に力がはいりました。



チャリティバザーコーナーでは、加盟単組から提供いただいた多くの品物を、完売することができました。収益金は全額を寄附させていただきます。

そして、クライマックスには2016年のヒット商品を景品とした大抽選会を行い、会場内はおおいに盛り上がりました。

★大津市民ヨシ刈り

1月29日(日)に雄琴アクティバ前ヨシ帯で行われました「大津市民ヨシ刈り」へ、大津地区労福協から約50名が参加しました。

寒さはあるものの穏やかな晴天の中での活動となり、今年も企業や自治体からも多くの方が参加されていました。ご家族連れで参加された方もおられ、小さなお子さんもヨシ帯に



入り込んで、一生懸命に作業をされていました。休憩中に出された豚汁のお陰で冷えた身体も芯から温められ、ヨシ刈りとヨシたいまつ作りは

約1時間30分で終了となりました。

なお、このヨシたいまつは3月11日に予定されているびわ湖開きの日に、大津市内4地域で一斉点火されます。びわ湖の春の風物詩に、是非、皆さんも足をお運びください。

いずれの活動も労働組合員の社会貢献の一環として地域に定着しており、今後も地域交流をさらに深める企画を考えたいと思います。

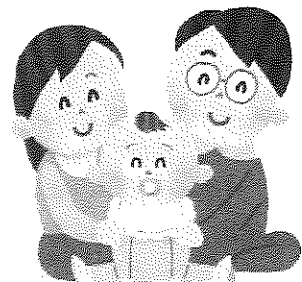
(事務局長 八幡 大介)

『暮らしの情報』

12月号で「平成28年10月1日から社会保険加入対象が広がりました」という情報を掲載しましたが、「障害者年金」「雇用保険」についても留意点があります。

同じ障害等級でも、障害基礎年金と障害厚生年金(社会保険加入者のみ)とでは、年金額が大きく違います。申請に必要な書類で、初診日の証明書、障害等級を決める書類、病歴・就労状況申立書が必要で、精神・知的障害の申請は、うつ病・統合失調症などの場合、精神科受診以前に頭痛・腹痛・不眠などの症状で内科など他科の受診の初診日になる可能性があるため、領収書などを保存しましょう。申請書類の受付から、障害認定日にさかのぼれます。(最大5年前までさかのぼれる)先天性の知的障害の場合は、出生時からの病歴の申し立てが必要になります。健康診断結果や領収書・障害者手帳など永年保存しましょう。障害年金3級(障害3級金)は、働किながら受給できるので、傷病手当金(最大1年6ヶ月)終

了後の収入として検討も。詳しい年金の相談は、最寄りの年金事務所で。平日(月~金曜日8:30~17:15)延長相談日(週初の開所日17:15~19:00)土曜相談日(第2土曜日9:30~16:00)予約制による出張相談も実施しています。(※土日祝日年末年始12/19~1/3は休み)



詳しくは、年金事務所にお問い合わせください。

雇用保険の出産育児支援制度では、育児休業開始から180日までは休業開始前賃金の67%を受給でき、181日からは、保育所の入所待ちや配偶者の死亡や病気など特別な理由がある場合、50%の支給を、最大1年6ヶ月になる前日までの期間延長することができます。厚生労働省のホームページ等もご覧ください。

社会保険や労働保険は私達勤労者が安心安全に生活するための制度です。どうぞだめだからとあきらめないで、上手く利用できる方法を調べてみましょう。



住まいの備えは全労済の 住まいる共済で安心。

全労済の
住まいる共済

火災共済・自然災害共済
火災・自然災害・盗難・他人の不法行為

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

【このたびの2017年1月大雪寒波による被害を受けられた組合員の方へお知らせ】

このたびの大雪寒波による被災に、心よりお見舞い申し上げます。建物等への被害を受けられた方は、全労済担当者または下記までご連絡いただきますようご案内申し上げます。

<全労済住宅損害受付センター専用フリーダイヤル> 0120-131-24 (24時間365日受付)

<お問い合わせと資料のご請求は…>

全労済 滋賀県本部

(滋賀県勤労者共済生活協同組合)

<http://www.zenrosai.coop>

大津支所 〒520-0801 大津市におの浜4-5-1

TEL 077-524-6031

彦根支所 〒522-0074 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館2階

TEL 0749-24-6605

【営業時間】 9:00~17:00

【休日】 土・日・祝日・年末年始

2516B027